

第10回 長崎の 農業・農村写真コンテスト

入賞作品集

第10回 長崎の
農業・農村写真コンテスト

【農業部門】
募集部門①
麦畑 (勝本町)

素敵な瞬間を撮ってみよう

【農村景観部門】
募集部門②
初秋の棚田 (波佐見町)
お田植祭 (宮中畝穀米 (諫早市))

緑豊かな自然景観、趣のある農村風景や棚田やため池のある風景、農村に伝わる生活文化・伝統行事等の写真

【土地改良施設部門】
募集部門③
蕪池冬景色 (東彼杵町)
ため池からあふれでる (東彼杵町)

人々の暮らしや自然風景に溶け込んでいる土地改良施設 (田畑のほ場整備、農業用水路、農道、頭首工、ファームポンド、水管橋、揚水機場、排水機場、水門、歴史遺産など) 及び施設の保全活動などの写真



主催：長崎県土地改良事業団体連合会
共催：長崎県

コンテストの目的

農業・農村は安全で安心な食料を供給するとともに、豊かな自然環境や美しい景観の保全・形成、伝統文化の継承などの多面的機能を有しています。しかし、過疎化、農業従事者の高齢化・減少等により、自然豊かな農村地域の持続的な維持・活性化が、地域の農家だけでは困難な状況となっています。そのため、地域の非農家や都市住民などに、食料の源である農業の重要性と農村の魅力をPRし再認識して頂くとともに、農業生産基盤の整備や保全活動等の必要性への理解と参画をうながすことを目的とし、「長崎の農業・農村写真コンテスト」を実施します。

応募要領

●募集部門

①農業部門 ②農村景観部門 ③土地改良施設部門

●募集期間

平成29年4月1日(土)～8月21日(月)

●各賞

長崎県知事賞	1点(3万円商品券)
水土里ネット長崎会長賞	1点(2万円商品券)
部門優秀賞	3点(1万円商品券)
入選	10点(3千円商品券)

●応募規定

- 長崎県内で平成28年4月1日以降に撮影された、未発表の単写真が対象です。
- デジタル作品も応募可能ですが、画像加工した作品は応募できません。
- 作品のサイズは四つ切りサイズ(四切、ワイド四切)及びA4サイズとします。
- 応募者本人が撮影し著作権を有している作品に限ります。
- 同一作品または類似作品が他の写真コンテストへ応募中または応募予定である場合や、他のコンテストで入選した作品の応募はできません。
- 被写体の肖像権などは応募者の責任とします。

審査内容

- 応募総数 209作品(72名)
- 審査会開催日 平成29年10月3日(火)

審査員

- | | |
|-----------------------|-------|
| ・前全日本写真連盟長崎支部長 | 小柳 博康 |
| ・長崎県中山間地域等振興対策審査委員会委員 | 脇山 順子 |
| ・元長崎新聞社論説委員会委員 | 高橋 信雄 |
| ・有限会社 イーズワークス代表 | 糸屋 悦子 |
| ・長崎県農林部次長 | 中村 功 |
| ・長崎県土地改良事業団体連合会専務理事 | 松尾 一郎 |



審査会の様子

お問い合わせ先

長崎県土地改良事業団体連合会
長崎市大黒町9番17号
TEL: 095-823-3101
HP: <http://ntr.or.jp/>

長崎県知事賞

じゃがいも畑の夕景

堀脇 秀雄 (長崎市)



撮影場所：諫早市飯盛町

選評

黒いビニールに覆われた整備済みの広いじゃがいも畑と鮮やかな夕焼けを捉えた作品である。長崎の特産品であるじゃがいも畑と光を広範囲に使いながら、夕日に照らされたビニールの表現がおおらかで柔らかい。立体的な広がりのあるじゃがいも畑も光によって、生命感を感じる作品となっている。

水土里ネット長崎会長賞

田植え

山口 政勝（長崎市）



✧ 撮影場所：雲仙市千々石町 ✧

選評

棚田の田植え風景を捉えた一枚で、宇宙を感じさせるような立体感がある。石垣の曲線の捉え方、腰を曲げた人物の捉え方が素晴らしい。また、撮影時間帯に工夫が見られ、棚田の1段上を歩いている人を水面に捉えており、今までにない表現で一瞬、水面に映る影がどうなっているのかなと、興味を引かせる作品である。



農業部門優秀賞
農作業風景や農業体験など。

追肥

撮影場所：雲仙市小浜町
酒井 ミネ子（雲仙市）

選評

中山間地域の大型機械も入らない棚田の厳しい農作業のひとつコマを、捉えた一枚である。作業中の足跡と、追肥を行っている人物の存在が写真の表現に合っている。丹精を込めた米作りを思わせる作品である。



農村景観部門優秀賞
緑豊かな自然景観、趣のある農村風景や棚田やため池のある風景、農村に伝わる生活文化・伝統行事など。

新年のジャガイモ畑

撮影場所：諫早市飯盛町
一ノ瀬 昭豊（長崎市）

選評

急斜面の段々畑に植えられたじゃがいもと、遠くに見える雲仙の山々に積った雪を捉えた一枚である。じゃがいも畑のブルーの色が、雪と海の色と合体して、良く出た作品である。

土地改良施設部門優秀賞
人々の暮らしや自然風景に溶け込んでいる土地改良施設及び施設の保全活動など。

朝靄のため池

撮影場所：諫早市長野町
宮川 明治（長崎市）

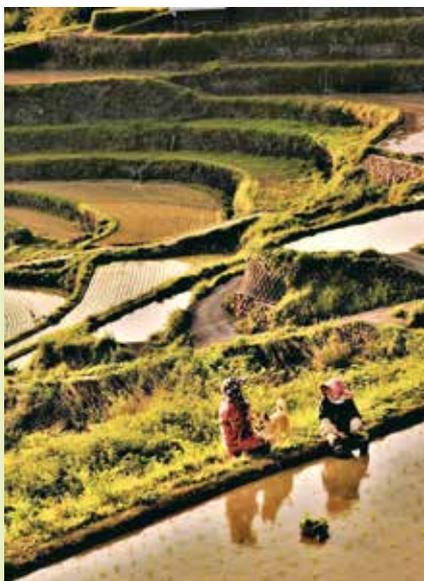
選評

早朝の朝靄とため池の水面を捉えて、立体感のある造形が良く表現された一枚である。まだ残る朝靄や湖面に映っている後方の山々と青空の色合いが良く、ため池の持つ美しさを伝える作品である。



入 選

【農業部門】



田植の一服

撮影場所：松浦市福島町

中村 一文 (佐々町)



そろそろ終わろかな

撮影場所：東彼杵郡波佐見町

長谷川 裕二 (佐世保市)



皆で水分補給

撮影場所：西海市大瀬戸町

矢津 充浩 (佐世保市)



豊穰を願って

撮影場所：南島原市加津佐町

松尾 安子 (諫早市)

入 選

【農村景観部門】



田植え準備

撮影場所：雲仙市千々石町

山口 政勝（長崎市）



夏の棚田

撮影場所：平戸市春日町

金子 善憲（佐世保市）



真夏の畑

撮影場所：諫早市飯盛町

陣野 政輝（長崎市）



盛夏は朝の水かけ

撮影場所：島原市三会町

吉田 文子（島原市）

【土地改良施設部門】



機会をうかがう

撮影場所：雲仙市千々石町

奥野 由香里（長崎市）



灌水

撮影場所：諫早市飯盛町

陣野 政輝（長崎市）

佳作



収穫の熟成

撮影場所：長崎市神浦上大中尾町

小松 賢二郎（長崎市）



奥さん ナイス キャッチ

撮影場所：島原市三会町

吉田 文子（島原市）



ジャガ・マルチ張りをする人

撮影場所：諫早市飯盛町

一ノ瀬 昭豊（長崎市）



日暮れの棚田

撮影場所：松浦市福島町

田口 久敬（諫早市）



春の頭首工でのひととき

撮影場所：大村市宮代町

亀山 勢吾（大村市）



整備直後の初作付

撮影場所：諫早市飯盛町

本川 吟日子（長崎市）



土地改良会館 〒850-0057 長崎市大黒町9番17号 TEL(095)823-3101・FAX(095)823-3102
総務部：総務課・会員支援課・事業推進室 (E-mail : n.soumu.3101@ntr.or.jp)
技術部：技術課・換地課 (E-mail : nagasaki.setukei@ntr.or.jp)

県央支所：〒854-0071 諫早市永昌東町25-37 TEL(0957)23-7645・FAX(0957)27-0025 ・ ☒ sisho02@ntr.or.jp
島原支所：〒855-0036 島原市内1丁目1185-1 TEL(0957)62-6424・FAX(0957)65-0618 ・ ☒ sisho03@ntr.or.jp
五島支所：〒853-0032 五島市大荒町441-1 TEL(0959)72-5007・FAX(0959)72-5007 ・ ☒ sisho05@ntr.or.jp
壱岐支所：〒811-5133 壱岐市郷ノ浦町本村触509-3 TEL(0920)47-0408・FAX(0920)48-1011 ・ ☒ sisho06@ntr.or.jp

ホームページ <http://ntr.or.jp>

水土里ネット長崎

検索

長崎県農地保全推進協議会 TEL(095)816-3636 ☒ nagasaki.nkyougikai@ntr.or.jp

【本誌に関するお問合せやご質問などは、水土里ネット長崎総務課までお願い致します】